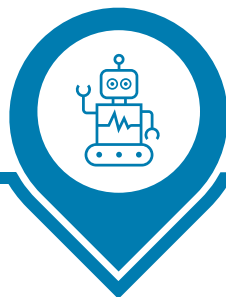


基本方針

大きい方針

- ✓ 浪江駅周辺（西側・東側）とエフレイを一つと考えたまちづくり。
- ✓ 浪江駅周辺から浪江町全体を元気にするまちづくり。
- ✓ 浪江町だけでなく町の外の力も使ったまちづくり。
- ✓ 町の変化に合わせた進化するまちづくり。



小さい方針

**みんな仲良く
教えあえる まち**

浪江町の様々な人がお互いのことを考え、お互いのことを学び成長しあうことが大切です。



ふれあい交流センター

**住みやすくて
安心な まち**

生活に必要なお店や施設を整え、色々なサービスが受けられる楽しい生活ができることが大切です。



ふれあいげんきパーク

**新しい技術が
生まれる まち**

色々な仕事ができるようにして、浪江町を元気に、新しい技術も生まれるようにすることが大切です。



棚塩産業団地

**気軽な移動が
できる快適な まち**

浪江町に住んでいる人、町の外から来てくれた人、みんな快適に移動できるようにすることが大切です。



低速電動コミュニティバス（群馬県桐生市）の事例

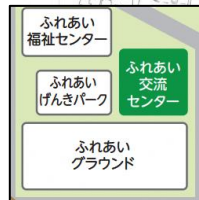
**自然と一緒に
暮らす まち**

心豊かに暮らせるように自然の力や恵みを活かすことが大切です。



南池袋公園（東京都豊島区）

せいび 整備イメージ図



ゾーン⑥ 町の内と外をつなぐゾーン

この場所は、地元の人たち、エフレイの人たち、町の外の人たちが一緒に交流して、子どもから大人までみんなで学びながら成長できる場所にしたいと考えています。

ゾーン① なみえの玄関ゾーン

この場所は、浪江駅の西側に初めて来た人が最初に見る大事な場所です。みんなが浪江町により良いイメージをもってもらえるよう広場などを作ります。また、町全体への移動がもっと便利になるサービスを入れたいと考えています。

ゾーン② みんなで作りあげるゾーン

この場所は、芸術、文化、ファッション、美容、健康、学びやスポーツなどのお店や会社の人たちをたくさん受け入れます。みんなと一緒に協力して新しいことを作り出せる場所にしたいと考えています。

ゾーン③ 自然とのふれあいゾーン

この場所は、自然とふれあえるようなやすらげる公園を作ったり、周りの住宅やサービスと自然がつながるような場所にしたいと考えています。また、自然の力をまちに取り込む仕組みをつくりまします。

ゾーン⑤ 暮らしと文化ゾーン

この場所は、町の人たち、エフレイの人たち、町の外の人たちが毎日の生活の中で仲良く過ごせるように作られています。周りのお店や家などを通して、浪江町の特別な生活の様子が感じられるようにしたいと考えています。

ゾーン④ お仕事をする・作るゾーン

この場所には、いろいろな会社が集まる場所を作り、身近な問題を解決する新しい仕事など、たくさんの種類の仕事ができる場所にしたいと考えています。例えば、コンピューターの会社や研究をする場所、製品を作る工場などがあります。

